



あなたの子育て応援します

かみかわ版「ネウボラ」

～一部を紹介します～

役場本庁舎1階の「子育て相談窓口」ですべての相談ができます。お気軽にご相談ください。

妊娠

妊娠SOS相談窓口

思いがけない妊娠で戸惑っている方は、ご相談ください。

不妊・不育症検査・治療費助成

不妊・不育症にかかる検査費と不妊治療費の一部を助成します。

妊婦さんの相談および支援

妊娠・出産等の不安を相談できます。

妊娠届・母子健康手帳の交付
妊娠期から就学前まで保健師がサポートします。



ママパパ学級

(今年度はオンラインで実施)

妊娠・出産・子育てについて一緒に学び、マタニティライフを楽しみましょう。

出産

育児パッケージ

お誕生祝いをプレゼント
(第1子、第2子が対象)



赤ちゃん訪問

保健師がご家庭を訪問します。赤ちゃんの身長・体重測定や発達を確認します。ママやご家族の健康状態もご相談ください。



子育て

乳幼児健康診査

お子さんの発育・発達や健康状態を確認します。なんでも、ご相談ください。



ままぼっこ・おやぼっこ (育児学級)

赤ちゃんの月齢に合わせた関わり遊びの教室です。赤ちゃんの発達を促し、ママやパパも癒される遊びをご紹介します。ママやパパの関わりが、赤ちゃんの心の成長にとって大切です。



育児学級「おやぼっこ」参加者の皆様と講師の式地先生(前列中央)

近年、少子化・核家族化が進んでおり、地域の中で不安や悩みを抱えている妊娠・子育て期に渡り訪問や電話相談な中の方やその家族が多くみられます。そんな中、町ではフィンランドの子育てについて学び、子育て支援を行っています。また、平成29年度から第1子、第2子まで切れ目なく家族全体を支える仕組みがあり、それを「ネウボラ」とよんでいます。フィンランドの歴史は古く、今から約100年前に始まり、現在では、妊娠前から就学前まで同じ保健師が中心となり一人ひとりに丁寧に寄り添った支援を行っています。そのことにより、何か疑問や心配事があった時にすぐに相談でき、虐待などの予防につながっています。

町では、妊婦届出時に妊婦さんと保健師や看護師が面談を行い、妊娠中から相談できる体制を整え、その後の出産・子育て期に渡り訪問や電話相談などによる切れ目のない支援をしています。

また、平成29年度から第1子、第2子を出産の方に、フィンランドとの交流を生かした神川版の育児パッケージをプレゼントしています。内容はフィンランド製のマザーズバック(神川町が日本で唯一お渡ししています)や、神川町のひのきを使ったつみ木などです。21ページに写真がご紹介しますのでぜひご覧ください。

町では、今後も一人ひとりを大切に、神川町で子育てをしようと思ったときからもらえるような支援に取り組んでいきます。

8月31日、子育て相談窓口では、(一社)埼玉フィンランド協会協力のもと、フィンランド国立保健福祉センター統括部長トウオヴィ・ハクリネン博士とリモートで対談する機会をいただきました。母子担当保健師へ、フィンランドのネウボラについてや、神川町の子育て支援に関する課題への助言や解決策の提案をしていただきました。

フィンランドでは、妊娠中から父親の育児参加が日常化しており、そうすることで親子関係はもちろん、夫婦関係も良好になるといわれています。コツは、父親なりの子育ての仕方を認めていくことだと思います。

町ではママパパ学級を実施しています。ご参加をお待ちしています。(今年度は感染症予防のためオンラインで実施しています。)

あんしん子育ての町

フィンランドに学ぶ

妊娠期からの子育て支援

問合せ 子育て相談窓口
☎0495-74-0205
FAX0495-77-2117



フィンランドとリモート研修を実施しました

